



三年先の稽古

令和6年7月5日
第20号

発行責任者：校長 亀田征利

教育目標

～ 夢を求め、健やかに
温かい生徒の育成 ～

た たくましく健やかな生徒
い いのちを尊ぶ温かい生徒
しん 真実と夢を追求する生徒

大信中大健闘！！県陸上競技大会

7月1日（月）～3日（水）に第67回福島県中学校体育大会陸上競技大会が福島市あづま陸上競技場で行われました。本校からは、4名の生徒が県南の代表として出場しました。生徒たちは大きな舞台でも自分の力を十分に発揮することができました。お疲れ様でした。



○ 吉田 真優（2学年） 種目：女子共通走幅跳

県南大会：3m84cm 県大会：4m16cm

初めての県大会という場、緊張しながらも楽しんで競技することができました。結果が3回とも4mを越えて、最高4m16cm跳ぶことができました。自己ベストを更新することができて嬉しかったです。来年も県大会に出場し、今年よりもよい結果を出したいと思います。

○ 金子 駿（3学年） 種目：男子共通走高跳

県南大会：1m43cm 県大会：記録なし

僕は目標であった145cmを跳ぶことができませんでした。しかし、今まで練習してきた踏み切りを特に意識して全力で跳ぶことができました。高く跳んでいる選手を見ると、自分のできていないところが沢山あることに気づきました。これから先、走高跳で大会に出場することはないと思いますが、今回できなかったことを反省し次の大会に向けて生かしていきたいと思います。



○ 吉成 若菜（2学年） 種目：女子砲丸投

県南大会：9m55cm 県大会：10m11cm

私は、目標にしていた10mを越えることができました。また、県南大会で出した記録を超えることができよかったです。県大会ではあと一步入賞に届かずとても悔しい思いをしました。これからも練習に励み、県大会で入賞したいです。

○ 杉本 大翔（3学年） 男子共通3000m

県南大会：10分30秒92 県大会：10分30秒82

県大会の記録が県南大会の時とあまり変わらなかったことが悔しく感じています。県大会は、県南大会とは違ってレベルが高く驚くと共に場の雰囲気にも飲まれそうになりましたが、自分の走りに徹するように努めました。僕は、最後まで走りきることができたことがよかったですと考えています。今回の経験を生かし、9月4日（水）クックドームたまかわで行われる県南中学校駅伝競走大会で頑張りたいです。



県南の代表として出場した4名は、この県大会で多くのことを学んで帰ってきました。各々がこれからの人生に役立てることはもちろん、他の生徒たちにも話して欲しいと考えています。

出場した生徒の皆さん、ありがとうございました。保護者の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。指導して下さった先生方にも感謝いたします。